



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年1月31日

上場会社名 山陽特殊製鋼株式会社 上場取引所 東
コード番号 5481 URL <https://www.sanyo-steel.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮本 勝弘
問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 柳本 豊 TEL 079-235-6008
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績 (2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	247,038	△8.2	3,763	△57.3	3,174	△65.0	1,240	△80.4
2024年3月期第3四半期	268,962	△8.6	8,820	△56.8	9,077	△56.1	6,315	△57.2

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 1,660百万円(△90.0%) 2024年3月期第3四半期 16,656百万円(3.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2025年3月期第3四半期	円 銭 22.77	円 銭 —
2024年3月期第3四半期	115.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2025年3月期第3四半期	百万円 384,878	百万円 225,036	% 58.1
2024年3月期	398,706	228,597	56.9

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 223,723百万円 2024年3月期 226,667百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭 —	円 銭 35.00	円 銭 —	円 銭 30.00	円 銭 65.00
2025年3月期	—	20.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	0.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2025年1月31日公表の「当社親会社である日本製鉄株式会社による当社株式に対する公開買付けに係る賛同の意見表明及び応募推奨に関するお知らせ」及び「2025年3月期期末配当予想の修正(無配)に関するお知らせ」に記載のとおり、当社の支配株主である日本製鉄株式会社による当社の普通株式に対する公開買付けが成立することを条件に、2025年3月期の配当予想を修正し、2025年3月期の期末配当を行わないことを決議いたしました。

3. 2025年3月期の連結業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	338,200	△4.4	11,200	△1.5	11,000	△9.2	7,000	△22.7	128.48	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期3Q	54,507,307株	2024年3月期	54,507,307株
2025年3月期3Q	24,970株	2024年3月期	23,478株
2025年3月期3Q	54,483,093株	2024年3月期3Q	54,484,854株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想等につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて当社グループで判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績等はこれらの予想数値と異なる場合があることをお含みおきください。(業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。)

【添付資料】

（目次）

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(重要な後発事象)	10
参考資料	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間(2024年4月1日～2024年12月31日)におけるわが国経済は、物価上昇が続く中、雇用・所得環境の改善を受けた緩やかな回復が続きました。各種政策の効果もあり、今後も緩やかな回復が続くことが期待されるものの、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場を含めた内需の停滞の継続等による海外景気の下振れの影響が懸念されます。

特殊鋼業界におきましては、建設・産業機械向けを中心とする前期後半の大幅な在庫調整局面からの回復がみられたものの、第1四半期連結会計期間において発生した自動車の生産・出荷停止の影響等もあり、特殊鋼熱間圧延鋼材の生産量は前年同期を下回りました。

このような中、当社グループの売上高は、外注・物流面を含む労務費の上昇も踏まえた販売価格の改定はあったものの、売上数量の減少などにより、前年同期比219億24百万円減の2,470億38百万円となりました。利益面では、販売価格の改定や鉄スクラップ価格の下落によるマージン改善はありましたが、売上数量の減少や2024年3月期に発生したスウェーデンの連結子会社OVAKOにおける一過性影響の縮小などにより、経常利益は、前年同期比59億3百万円減の31億74百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、OVAKOにおける人員合理化に伴う損失の計上もあり、前年同期比50億74百万円減の12億40百万円となりました。

当第3四半期損益の概要(2024年4月1日～2024年12月31日)

(単位:千t、億円、円/株)

	当第3四半期	前年同期	差引増減	増減率(%)
売上数量	1,004	1,092	-88	-8.1
(内、当社単独)	556	629	-73	-11.7
(内、OVAKO)	365	376	-11	-3.0
(内、SSMI)	83	86	-3	-3.5
売上高	2,470	2,690	-219	-8.2
(内、当社単独)	1,227	1,393	-166	-11.9
(内、OVAKO)	1,001	1,069	-68	-6.4
(内、SSMI)	174	171	+3	+1.6
営業利益	38	88	-51	-57.3
(内、当社単独)	45	35	+10	+30.2
(内、OVAKO)	14	67	-53	-78.7
(内、SSMI)	9	7	+1	+15.6
(内、のれん償却費)	△26	△24	-2	—
経常利益	32	91	-59	-65.0
(内、当社単独)	80	76	+3	+4.6
(内、OVAKO)	8	61	-53	-87.5
(内、SSMI)	6	5	+1	+24.2
(内、のれん償却費)	△26	△24	-2	—
税後利益(注2)	12	63	-51	-80.4
1株当たり税後利益	22.77	115.91	-93.13	-80.4
のれん償却費を除く営業利益	63	112	-49	-43.7
のれん償却費を除く経常利益	57	115	-58	-50.1
のれん償却費を除く税後利益	38	87	-49	-56.4
のれん償却費を除く1株当たり税後利益	69.77	160.14	-90.37	-56.4

(注1) 金額は億円未満を四捨五入しております。

(注2) 親会社株主に帰属する四半期純利益。

セグメント別の売上高および営業損益の状況は、次のとおりであります。なお、各セグメントの売上高につきましては、セグメント間の内部売上高又は振替高が含まれております。

鋼材事業

当第3四半期連結累計期間の売上高は、外注・物流面を含む労務費の上昇も踏まえた販売価格の改定はあったものの、売上数量の減少などにより、前年同期比228億29百万円減の2,350億87百万円となりました。営業利益は、販売価格の改定や鉄スクラップ価格の下落によるマージン改善はありましたが、売上数量の減少やOVAKOの一過性影響の縮小などにより、前年同期比47億95百万円減の36億82百万円となりました。

粉末事業

当第3四半期連結累計期間の売上高は、自動車向けの在庫調整影響があったものの、電子材分野向けの需要増により、前年同期比2億43百万円増の42億75百万円となりました。営業利益は、販売構成の改善、合金サーチャージのタイムラグおよび為替影響などにより、前年同期比2億26百万円増の9億30百万円となりました。

素形材事業

当第3四半期連結累計期間の売上高は、売上数量の減少などにより、前年同期比1億52百万円減の135億56百万円となりました。営業損益は、売上数量の減少や固定費の増加などにより、8億93百万円の赤字(前年同期は4億33百万円の赤字)となりました。

その他

子会社を通じて情報処理サービスを行っており、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比2億66百万円増の12億41百万円、営業利益は3百万円増の26百万円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産残高は、売上高の減少や原燃料価格の下落等に伴う売上債権や棚卸資産の減少などにより、前連結会計年度末比138億28百万円減の3,848億78百万円となりました。負債残高は、コマーシャル・ペーパーの増加があったものの、仕入債務や借入金および社債の減少などにより、前連結会計年度末比102億67百万円減の1,598億42百万円となりました。純資産残高は、配当の実施や子会社株式の追加取得に伴う資本剰余金の減少などにより、前連結会計年度末比35億61百万円減の2,250億36百万円となりました。この結果、当第3四半期連結会計期間末におけるD/Eレシオ(純資産残高に対する有利子負債残高(現預金および関係会社預け金残高控除後)の割合)は0.28(前連結会計年度末は0.23)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の国内の特種鋼需要は、需要業界ごとでの跛行性はあるものの、全体的には緩やかに回復することが期待されます。一方で、中国・欧州経済の停滞やインフレの継続による世界経済への影響が引き続き懸念されるなど、当社グループの事業環境は厳しい状況が続くと想定されます。このような中、当社グループといたしましては、引き続き外注・物流面を含む労務費の上昇も踏まえた販売価格の改定を進めるとともに、コストダウンにも取り組んでまいります。

これらの状況を踏まえ、2024年10月31日に公表しました2025年3月期通期の業績予想を次のとおり修正いたしました。

2025年3月期業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(単位:千t、億円、円/株)

	今回予想	前回予想	増減
売上数量	1,382	1,408	-26
(内、当社単独)	757	757	—
(内、OVAKO)	509	535	-26
(内、SSMI)	116	116	—
売上高	3,382	3,420	-38
(内、当社単独)	1,659	1,620	+39
(内、OVAKO)	1,370	1,450	-80
(内、SSMI)	250	250	—
営業利益	112	132	-20
(内、当社単独)	72	72	—
(内、OVAKO)	45	65	-20
(内、SSMI)	14	14	—
(内、のれん償却費)	△34	△34	—
経常利益	110	130	-20
(内、当社単独)	115	115	—
(内、OVAKO)	35	55	-20
(内、SSMI)	10	10	—
(内、のれん償却費)	△34	△34	—
税後利益(注2)	70	95	-25
1株当たり税後利益	128.48	174.36	-45.88
のれん償却費を除く営業利益	146	166	-20
のれん償却費を除く経常利益	144	164	-20
のれん償却費を除く税後利益	104	129	-25
のれん償却費を除く1株当たり税後利益	190.88	236.77	-45.89

(注1) 金額は億円未満を四捨五入しております。

(注2) 親会社株主に帰属する当期純利益。

(注) 業績予想等につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて当社グループで判断したものであります。

予想には、様々な不確定要素が内在しており、実際の業績等はこれらの予想数値と異なる場合があることをお含みおきください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,591	21,260
受取手形、売掛金及び契約資産	59,541	54,332
電子記録債権	13,381	14,993
商品及び製品	29,862	27,133
仕掛品	54,595	53,601
原材料及び貯蔵品	34,700	35,180
未収還付法人税等	390	2,698
関係会社預け金	4,810	4,410
その他	4,996	4,490
貸倒引当金	△435	△409
流動資産合計	228,435	217,694
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	76,132	73,731
その他（純額）	47,354	50,491
有形固定資産合計	123,487	124,222
無形固定資産		
のれん	32,954	30,721
その他	4,029	4,148
無形固定資産合計	36,984	34,869
投資その他の資産	9,799	8,091
固定資産合計	170,271	167,184
資産合計	398,706	384,878
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	39,357	33,081
短期借入金	54,295	37,488
コマーシャル・ペーパー	—	32,982
1年内償還予定の社債	10,000	—
未払法人税等	4,440	301
賞与引当金	2,089	1,128
環境対策引当金	4	34
その他	26,506	21,362
流動負債合計	136,694	126,378
固定負債		
長期借入金	16,300	16,000
役員退職慰労引当金	44	47
債務保証損失引当金	1	2
環境対策引当金	188	158
退職給付に係る負債	10,398	10,532
その他	6,482	6,721
固定負債合計	33,415	33,463
負債合計	170,109	159,842

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	53,800	53,800
資本剰余金	48,827	46,904
利益剰余金	105,724	104,241
自己株式	△37	△40
株主資本合計	208,315	204,905
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,915	968
繰延ヘッジ損益	△416	241
為替換算調整勘定	15,251	16,046
退職給付に係る調整累計額	1,602	1,561
その他の包括利益累計額合計	18,351	18,817
非支配株主持分	1,930	1,312
純資産合計	228,597	225,036
負債純資産合計	398,706	384,878

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	268,962	247,038
売上原価	231,598	213,141
売上総利益	37,364	33,896
販売費及び一般管理費	28,543	30,132
営業利益	8,820	3,763
営業外収益		
受取利息	552	453
受取配当金	183	133
電力需給調整協力金	433	186
情報提供料収入	—	430
その他	976	623
営業外収益合計	2,146	1,827
営業外費用		
支払利息	1,587	1,735
その他	301	681
営業外費用合計	1,889	2,417
経常利益	9,077	3,174
特別利益		
投資有価証券売却益	426	1,137
固定資産売却益	30	40
特別利益合計	456	1,178
特別損失		
事業構造改善費用	—	1,091
固定資産除売却損	222	316
関係会社整理損	62	—
特別損失合計	284	1,407
税金等調整前四半期純利益	9,250	2,944
法人税、住民税及び事業税	3,307	1,439
法人税等調整額	△492	313
法人税等合計	2,814	1,752
四半期純利益	6,436	1,191
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	120	△48
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,315	1,240

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	6,436	1,191
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△93	△946
繰延ヘッジ損益	1,262	657
為替換算調整勘定	9,748	797
退職給付に係る調整額	△697	△40
その他の包括利益合計	10,220	468
四半期包括利益	16,656	1,660
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,341	1,706
非支配株主に係る四半期包括利益	315	△45

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鋼材	粉末	素形材	計				
売上高								
外部顧客への売上高	251,149	4,031	13,708	268,889	72	268,962	—	268,962
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,768	—	0	6,768	902	7,670	△7,670	—
計	257,917	4,031	13,708	275,658	975	276,633	△7,670	268,962
セグメント利益 又は損失(△)	8,477	704	△433	8,748	22	8,771	49	8,820

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない情報処理サービス事業であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鋼材	粉末	素形材	計				
売上高								
外部顧客への売上高	229,145	4,275	13,556	246,977	61	247,038	—	247,038
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,941	—	—	5,941	1,180	7,122	△7,122	—
計	235,087	4,275	13,556	252,919	1,241	254,161	△7,122	247,038
セグメント利益 又は損失(△)	3,682	930	△893	3,719	26	3,746	17	3,763

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない情報処理サービス事業であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産等に係る償却費を含む。)およびのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	10,263百万円	10,614百万円
のれんの償却額	2,409	2,560

（重要な後発事象）

（当社親会社である日本製鉄株式会社による当社普通株式に対する公開買付けについて）

当社は、2025年1月31日開催の取締役会において、当社の支配株主（親会社）である日本製鉄株式会社（以下「公開買付者」という。）による当社の普通株式（以下「当社普通株式」という。）を対象とする公開買付け（以下「本公開買付け」という。）に賛同する旨の意見を表明するとともに、当社の株主の皆様に対し、本公開買付けへの応募を推奨することを決議いたしました。

なお、上記取締役会決議は、公開買付者が本公開買付けおよびその後の当社普通株式を非公開化することを目的とする一連の手続を経て当社を完全子会社とすることを企図していること、ならびに当社普通株式が上場廃止となる予定であることを前提として行われたものです。

詳細については、2025年1月31日公表の「当社親会社である日本製鉄株式会社による当社株式に対する公開買付けに係る賛同の意見表明及び応募推奨に関するお知らせ」をご参照ください。

参考資料

2025年3月期 第3四半期決算発表

1. 当第3四半期の業績と業績予想

(単位：千t、億円、%)

	当第3四半期 (実績)	前第3四半期 (実績)	増減	増減率	業績予想(※)
					通期
売上高	2,470	2,690	△219	△8.2	3,382
(内、当社単独)	1,227	1,393	△166	△11.9	1,659
(内、OVAKO)	1,001	1,069	△68	△6.4	1,370
(内、SSMI)	174	171	3	1.6	250
営業利益	38	88	△51	△57.3	112
経常利益	32	91	△59	△65.0	110
(ROS)	(1.3)	(3.4)	(△2.1)		(3.3)
(内、当社単独)	80	76	3	4.6	115
(内、OVAKO)	8	61	△53	△87.5	35
(内、SSMI)	6	5	1	24.2	10
(内、のれん償却費)	△26	△24	△2	—	△34
親会社株主に帰属する 当期純利益	12	63	△51	△80.4	70
売上数量	1,004	1,092	△88	△8.1	1,382
(内、当社単独)	556	629	△73	△11.7	757
(内、OVAKO)	365	376	△11	△3.0	509
(内、SSMI)	83	86	△3	△3.5	116
設備投資	120	149	△29	△19.7	175
減価償却費	106	103	4	3.4	150

(※) 予想(1月以降)の主要前提：鉄スクラップ(姫路地区H2市況) 42.0千円/t、原油(ドバイ)80\$/BL、為替 155円/\$、160円/€

(参考) 四半期業績推移

(単位：億円、%)

	2024年3月期					2025年3月期		
	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期	4-6月期	7-9月期	10-12月期
売上高	999	854	837	848	3,538	885	799	786
営業利益	55	18	15	25	114	25	6	7
経常利益	61	17	13	30	121	28	△2	5
(ROS)	(6.1)	(2.0)	(1.5)	(3.6)	(3.4)	(3.2)	(△0.2)	(0.7)
親会社株主に帰属する 当期純利益	43	9	11	27	91	20	△5	△3

2. 当第3四半期の経常利益増減要因 (対前年同期)

(単位：億円)

増 益 要 因		減 益 要 因	
1. 原燃料価格	42	1. 販売数量	30
2. 修繕費	4	2. 諸資材・外注・物流費等	8
3. 変動費コストダウン	3	3. 単独営業外損益	7
4. 固定費	1	4. 販売価格・構成	2
		5. OVAKO経常利益	53
		6. 連結子会社経常利益等	9
計 (A)	50	計 (B)	109
		差引 (A) - (B)	△59